

● 世界の主な火山活動

平成 26 年（2014 年）9 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

バウルダルブンガ (Bardarbunga) アイスランド (図中 A) 標高 2009m

8 月 29 日に割れ目噴火が発生し、9 月の期間を通して溶岩の噴出と火山ガスの放出が継続した。

アイスランド気象庁によると、9 月 30 日現在、溶岩の噴出は継続しており、噴出した溶岩原の面積は 46km² になった。また、二酸化硫黄の放出量が多く、9 月 13 日には周辺の自治体に警報が発表された。バウルダルブンガのカルデラでは、大きな地殻変動が観測されており、9 月 24 日現在、27～28m の沈降が観測されている。

シベルチ (Shiveluch) ロシア (図中 B) 標高 3283m

9 月の期間を通して、北山腹の溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火や中規模の噴火が繰り返し発生した。9 月 24 日 12 時 38 分には規模の大きな爆発的噴火が発生し、火山灰を含んだ噴煙が海拔 11～11.5km まで上昇した。

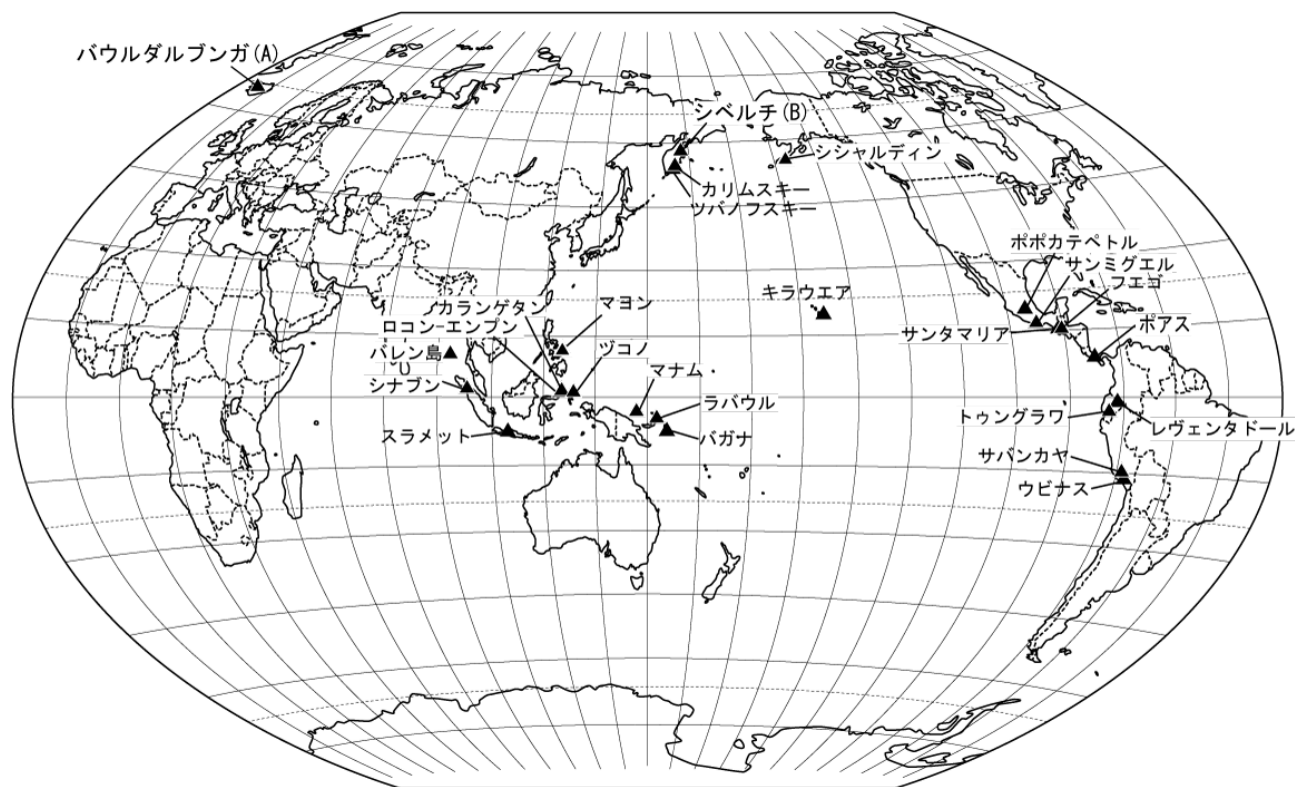


図 平成 26 年（2014 年）9 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。